2022年度事業報告書

特定非営利活動法人DxP

Ⅰ　事業期間
　2022年4月1日～2023年3月31日

Ⅱ　事業の成果
　設立10期目は事業全体で1,756名の高校生・若者をサポートし、高校生と関わった回数は39,211回となった。

　事業(1)では、起業当初より取り組んでいる通信・定時制高校における「人とのつながりをつくる」プログラム・クレッシェンドを実施。定時制高校および通信制高校の計5校へクレッシェンドを導入。また、学校や地域のなかに居心地のよい場所をつくる居場所事業を大阪府・京都府の定時制高校と提携して計3校で実施した。クレッシェンドおよび居場所事業において関わった生徒数は延べ1,259名となった。また高校生と関わるボランティアは、延べ246名が参加した。

　事業(2)に関しては、主にユース世代をとりまく課題をテーマに講演を実施。講演を通じて多くの方に若者の置かれている状況についてお伝えすることができた。

　事業(3)(4)に関しては、様々な事情を抱えた若者の進路・就職相談「ユキサキチャット」を実施し、LINE公式アカウントを使って相談に応じた。登録者は10,447名で、4,937名の相談を受けた。全体の相談者の約6割が1ヶ月以上～3年の長期にわたって相談をしており、本人と並走しながらサポートを続けている。

　また、親に頼れないなど様々な事情によって学業や生活、仕事の継続が難しくなっている若者に対し面談を行い利用できる福祉制度があれば案内し、必要な場合は食糧支援や家賃等にあてる給付を実施することで次の職につながるための土台とした。食糧支援は、延べ510名（合計64,560食）、現金給付は420名（合計23,910,000円）となり、一時的な生活のサポートとなった。長期食糧支援を行った若者109名のうち、55名が食糧支援を受けたことによって「学業を継続できている」、17名が「学校を卒業できた（卒業見込み含む）」、17名が「公的制度等につながった」、14名が「仕事が決まった」と回答している。

　事業(5)は2022年度においては実施していないが、2021年度に行った活動の残余分の収入が発生している。

　事業(6)(7)は2022年度においては実施していない。

Ⅲ　事業の実施状況
1　特定非営利活動に係る事業
（1）（事業名）若者か〝教育機関を卒業後に社会的弱者になることを予防する為のキャリア教育支援事業
　　（内　容）高校生が社会人ボランティアとの関わりを通して人とのつながりをつくる授業プログラム、および、学校内に居場所をつくる事業を実施します。
　（実施場所）通信制／定時制高校
　（実施日時）1校につきおよそ2-3ヶ月で3-4回の授業を実施
　　および、週1回の居場所事業を各校で実施
　（事業の対象者）通信制高校／定時制高校に通う高校生
　（収　入）　2,300,000円
　（支　出）　22,914,817円

（2）（事業名）若者を取り巻く問題の現状理解を目的とした講演活動及びイベント事業　　（内　容）若者を取り巻く問題を一般の方に知ってもらうための講演活動及びイベント事業
　（実施場所）主にYoutubeやzoomなどオンライン上にて
　（実施日時）月1回程度
　（事業の対象者）一般市民
　（収　入）　1,491,853円
　（支　出）　970,855 円

（3）（事業名）若者か〝教育機関を卒業後に就労を通し〝た社会的自立を図る為の就労支援事業　　(内容）若者が学校を卒業したあとに働いて生きてゆくために、進路相談に応じ、
　　仕事やネクストアクションにつなげていく取り組みです。
　（実施場所）LINEなどインターネット上、教育機関、当団体事務所
　（実施日時）平日10時～19時

（事業の対象者）13歳から25歳までの若者
（収　入）　　0円
（支　出）　85,663,984円

（4）(事業名）　若者か゛社会的自立を行うための能力開発・職業体験事業
（内　容)　若者が学校を卒業したあとに働いて生きてゆくために、さまざまなチャレンジ機会、職業体験の機会を得て、経験しながら学べる機会をつくる事業です。
（実施場所）各職業体験先、当団体事務所
（実施日時）月1回程度（春休み・夏休みなどの時期に多い）
（事業の対象者）通信・定時制高校に通う生徒、および10代後半の若者
（収　入）　　0円
（支　出）　　12,640円

（5）（事業名）若者の生活支援の為のシェアハウスやその他スペースの運営に関する事業
（内　容）若者が暮らすことができるシェアハウスやその他スペースをつくる事業です。
（実施場所）今年度は実施なし（ただし、2021年度実施分の残余分の収入発生）
（実施日時）今年度は実施なし
（事業の対象者）29歳以下の若者
（収　入）　13,628 円
（支　出）　0円

（6）（事業名）若者のビジネス支援の為のコワーキングスペース等の機会提供サービス業
（内　容）不登校・中退状態の15-19歳が「通える場所」となれるよう、コワーキングスペースを運営したり様々な機会を提供する事業です。
（実施場所）今年度は実施なし
（実施日時）今年度は実施なし
（事業の対象者）通信・定時制高校に通う生徒、および10代後半の若者
（収　入）　0円
（支　出）　0円

（7）（事業名）若者のビジネス支援の為の物品・サービス等の販売業
（内　容）若者が自らなにかサービス・商品をつくり、販売する事業。
（実施場所）今年度は実施なし
（実施日時）今年度は実施なし
（事業の対象者）通信・定時制高校に通う生徒、および10代後半の若者
（収　入）　0円
（支　出）　0円

Ⅳ　社員総会の開催状況
通常社員総会
（日　時）2022年5月26日　午後1時から午後3時
（場　所）当法人事務所
（内　容）事業報告並びに活動決算、事業計画並びに活動予算について

Ⅴ　理事会その他の役員会の開催状況
通常理事会
（日　時）2022年5月23日　午後7時から午後8時
（場　所）当法人事務所
（内　容）通常社員総会開催の件、事業報告並びに活動決算、事業計画並びに活動予算の承認